

# 長野県南木曾町(妻籠)で地区防災ワークショップを開催

～身近な災害リスクを確認し、地区全体の防災力向上を図る～

多治見砂防国道事務所では、地域の防災力を向上させる取り組みの支援を進めています。今年度は南木曾町と共同で、妻籠地区の住民を対象に地域の災害リスクや避難の方法を考える勉強会とワークショップを開催しました。参加者からは「**早めの避難**」や「**避難時の声掛けをしたい**」と積極的な意見が出ました。今後も、実効性ある避難の実現のため、取り組みの支援を行います。

## 開催概要

日時：令和4年3月16日（水）

13:00～15:00

会場：南木曾町公民館 妻籠分館

講師：名古屋大学大学院 田中隆文准教授

多治見砂防国道事務所 榎野誠副所長

参加：約20名

妻籠地区住民、南木曾町、

長野県木曾建設事務所、多治見砂防国道事務所



日頃から地域で繋がりを  
持つことが大切です。

## 参加者の感想

- ・ 災害は怖いので、自宅は**土砂災害警戒区域の外だが、事前に避難**したい。
- ・ 近所の**要配慮者が避難**できるよう協力したい。
- ・ 周りの住民にも**避難の声掛け**をしたい。
- ・ 車がないので、**避難のタイミング**を考えたい。
- ・ **土石流はいつか起こる**と思って避難を考えたい。
- ・ **川の水位情報などの情報取得**方法を周りにも伝えたい。

